

自分の電話番号を確認する

プロフィールを確認する

1 待受画面で \odot →[プロフィール]

- プロフィール画面が表示されます。
- 待受画面で \odot → \square と操作しても確認できます。

プロフィールを編集する

1 プロフィール画面で \square (メニュー)→[編集]

プロフィール編集画面が表示されます。

2 必要な項目を入力

- 編集中に \square (メニュー)→[項目追加]→追加する項目にチェックを入れる→ \square (追加)と操作すると、項目を追加できます。

3 \square (登録)→[OK]



- プロフィール編集についての注意事項は、電話帳登録と同様です。詳しくは、「電話帳に登録する」(▶P.38)をご参照ください。
- プロフィール画面で \square (メニュー)→[リセット]→[はい]→[OK]と操作すると、プロフィールをリセットできます。

通話に関する設定をする

通話の設定をする

1 待受画面で \odot →[電話 メール]→[通話設定]

2 通話時間	前回通話・累積の通話時間の目安を表示します。 <ul style="list-style-type: none">次の操作で表示されている時間をリセットできます。 [通話時間] / [通話時間(海外)] → \square(リセット) → 機能ロックNo.を入力 → [OK]
着信設定	ステップアップ着信 不在着信通知を受けた後、同じ電話番号から10分以内に再度着信を受けると着信音をステップアップしてお知らせするように設定します。詳しくは、「ステップアップ着信を設定する」(▶P.33)をご参照ください。 エニーキーアンサー \square / \odot 以外にもダイヤルキーを押しても電話に回答するかどうかを設定します。 オープン通話 着信時に本製品を開くと電話に回答するかどうかを設定します。 オート着信 イヤホン接続中に着信があった場合、自動で回答するかどうかを設定します。オート着信で回答するまでの時間も設定できます。
不在着信通知	▶P.33「不在着信通知を設定する」
お留守番サービス再生	お留守番サービスセンターに発信して伝言メッセージを再生します。
着信拒否	着信拒否について設定します。 <ul style="list-style-type: none">詳しくは、「着信拒否の設定をする」(▶P.34)、「番号通知リクエストサービスを利用する」(▶P.87)、「迷惑電話撃退サービスを利用する」(▶P.89)をご参照ください。
通話サービス設定	▶P.35「通話サービスを設定する」
聞こえ調整	相手の方の声の聞こえかたを調整します。
通話中LED	通話中の充電 / 通知ランプの点灯色を設定します。
番号付加設定	プレフィックス自動付加 国際電話番号や市外局番、電話会社の選別番号などを登録します。電話をかけるときに登録した番号を付加して発信できます。 プレフィックス設定 電話発信時に電話番号の先頭に付加する番号を設定します。 <ul style="list-style-type: none">[新規登録] → プレフィックス名を入力 → 番号を入力 → \square(登録)と操作すると、プレフィックスを登録できます。編集するプレフィックスを選択 → プレフィックス名と番号を編集 → \square(登録) → [OK]と操作すると、プレフィックスを編集できます。\square(メニュー) → [1件削除] / [選択削除]と操作するとプレフィックスを削除できます。プレフィックスは最大10件まで登録できます。 市外局番メモリ よくかける地域の市外局番を設定します。電話番号を市内局番から入力するだけで、設定した市外局番を自動的に追加して電話をかけることができます。
SMS返信の編集	着信画面で送信するSMSのメッセージを編集します。 <ul style="list-style-type: none">編集するメッセージを選択 → \odot(編集) → メッセージを編集 → \square(確定) → [OK]と操作すると、メッセージを編集できます。
auサポート	My auのWebサイトに接続したり、お客さまセンターへ電話によるお問い合わせができます。



memo

- 通話時間について
 - 表示される通話時間は、自分から発信したときの通話時間になります。
 - 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合など、通話時間が更新されない場合があります。
- 伝言メモについて
 - 伝言メモとオート着信の応答時間を同じ時間に設定した場合は、伝言メモが優先されます。
 - 録音できるのは、1件あたり約60秒間で、100件までです。100件録音されている場合は、再生済みで保護されていない伝言メモが、古いものから順に削除されます。すべて未再生または保護されている場合、伝言メモで応答しません。

伝言メモを再生する

1 待受画面で \odot →[電話 メール]→[伝言メモ]

2 伝言メモ	伝言メモリスト 伝言メモリスト画面が表示されます。 <ul style="list-style-type: none">待受画面で\squareを押しても伝言メモリスト画面を表示できます。 伝言メモ応答設定 電話に出ることができないとき、応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音するかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none">待受画面で\squareを1秒以上長押ししても設定できます。 応答時間 伝言メモで応答するまでの時間を設定します。 応答メッセージ 伝言メモの応答メッセージを設定します。オリジナルの応答メッセージを作成することもできます。
--------	--

3 [伝言メモリスト]→再生する伝言メモを選択→ \odot → \odot (再生)

- 伝言メモが再生されます。
- \odot (ポーズ)で再生中の伝言メモを停止します。



- 伝言メモリスト画面で \square (メニュー)を押して、伝言メモの削除や保護 / 解除を行うことができます。
- 伝言メモのデータは、「データフォルダ」(▶P.55)のファイルマネージャーでは確認できません。

通話音声メモを再生する

1 待受画面で \odot →[電話 メール]→[通話音声メモ]→[通話音声メモリスト]

通話音声メモリスト画面が表示されます。

2 再生する通話音声メモを選択→ \odot → \odot (再生)

- 通話音声メモが再生されます。
- \odot (ポーズ)で再生中の通話音声メモを停止します。



- 通話音声メモリスト画面で \square (メニュー)を押して通話音声メモの削除や保護 / 解除を行うことができます。
- 通話音声メモのデータは、「データフォルダ」(▶P.55)のファイルマネージャーでは確認できません。

着信拒否の設定をする

自動的に着信を拒否する条件を設定できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 待受画面で \odot →[電話 メール]→[通話設定]→[着信拒否]

2 電話番号指定	指定した電話番号からの着信を拒否します。 <ul style="list-style-type: none">「リストされた着信を拒否」を選択すると、着信拒否時にメッセージを送信するかどうかなどの設定ができます。[電話番号指定リスト] → [新規登録]と操作すると、着信を拒否する番号を登録できます。\square(メニュー)から登録済みの電話番号を1件削除 / 選択削除することができます。登録済みの項目を選択 → \odot(編集)と操作すると、登録した内容を変更することができます。
非通知	電話番号を通知しない着信を拒否します。
公衆電話	公衆電話からの着信を拒否します。
通知不可能	電話番号を通知できない着信を拒否します。
電話帳登録外	電話帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。
海外ローミング中全拒否	海外利用中に全着信を拒否します。
着信履歴を保存	拒否した着信を着信履歴に保存するかどうかを設定します。